

適応がん種	胃がん
レジメン名	mFOLFOX6+ オプジーボ
1 コースの日数	14日
投与方法	注射(点滴静注)のみ

投与スケジュール

	1コース(14日)	
	1日目	2~14日目
朝	点滴	休薬

* 1 コース14日間を繰り返し行います。

注射(点滴静注) (1日目のみ)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
パロノセトロンバッグ デキサート注	0.75mg 6.6mg	15分	吐き気止め・アレルギー予防
オプジーボ注	240mg	30分	抗がん剤です
生食注	100mL	30分	輸液です
オキサリプラチン注	85mg/m ²	120分	抗がん剤です
レボホリナート注	200mg/m ²	120分	5-FUの働きを助けます
5-FU注 (急速静注)	400mg/m ²	15分	抗がん剤です
5-FU注 (持続静注:インフューザーポンプ)	2400mg/m ²	46時間	抗がん剤です

副作用

骨髄抑制（風邪をひきやすくなるなど）・末梢神経障害（手足のびりびり）・吐き気・
倦怠感・のどが渇く・下痢・息切れ・咳など

* 主な副作用を記載しています。副作用の現れ方や頻度には個人差があります。

注意点・備考

*** 手洗いなどの感染予防・手足の保湿を心がけてください。**

*** 冷たいものに直接接触するのは避けてください。**

* 入浴時にインフューザーポンプの接続部を温める、濡らすなどの行為は避けてください。

* インフューザーポンプのルートを引っ張る、折り曲げるなどの行為はしないでください。

* 免疫に働く薬剤の特徴による副作用があります。

* 副作用の早期発見・予防のため、投与中は少しでも変わった自覚症状があれば申し出るようにしてください。

* 特にのどの渇き、頻尿、下痢が続く、息切れがする、という症状があれば直ちに申し出てください。